別記様式第5号(第4条関係)

下水道処理施設管理技士証明書

下記のとおり下水道処理施設管理技士を置いていることに相違ありません。

殿

年 月 日

申請者

EΠ

記

	(ふりがな)			最終学校名、学科	検 定			
所属営業所の名称	氏 名	生 年	月日	(卒業年月)	合格年月日	合格番号	実務経験年数	旧認定講習終了番号
		年	月日		年 月 日		年 月	
		年	月日		年 月 日		年 月	
		年	月日		年 月 日		年 月	
		_						
		年	月日		年 月 日		年 月	
		_						
		年	月日		年 月 日		年 月	
		年	月日		年 月 日		年 月	

実務経験の内容は別表のとおり。

下水道処理施設管理技士が第3条第1号に規定する要件を備えていることを証する書面を添付すること。 記載要領

- 1申請者の氏名(法人にあたってはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 2「検定」とは、第3条第1号イに規定する検定をいう。
- 3 平成16年12月31日以前に日本下水道事業団が実施した下水道管理技術認定試験(試験区分が処理施設のものに限る。)(以下「認定試験」という。)に合格した者に係る記載については、表中 「検定」とあるのは「検定又は認定試験」とする。
- 4「旧認定講習終了番号」の欄は、社団法人日本下水道協会が平成9年3月31日以前に実施した下水道処理施設維持管理技士資格者認定講習を修了した者のみ記載すること。 この場合、講習を修了したことを証する書面を添付し、第3条第1号に規定する要件を備えていることを証する書面の添付を省略することができる。
- 5第3条第1号ホに該当する者については、「検定」の欄は記載しないこと。
- 6営業所ごとに記載すること。

	=
FII	ᆓ
7.1:1	7.5

下水道処理施設管理技士実務経歴書

	氏	名									住所											
	期	間		実 務 経	験	年 数	Į.	職	名				実	務	経	験	の	内	容			
自		年	月																			
至		年	月	年	E	月																
自		年	月																			
至		年	月	年	<u> </u>	月																
自		年	月																			
至		年	月	年	<u> </u>	月																
自		年	月																			
至		年	月	年	<u> </u>	月																
自		年	月																			
至		年	月	年	<u> </u>	月																
	合	計		年	E	月																
上記のとおり相違ないことを証明します。																						
																年	F	月		日		
														<u>+</u>	1 1 2							-
	証明者												EL	J								

記載要領

証明者と被証

明者との関係

- 1「実務経験の内容」は、管理業務に関して記載すること。
- 2証明者の氏名(法人にあたってはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 3 社団法人日本下水道協会が平成9年3月31日以前に実施した下水道処理施設管理技士資格者認定講習を修了している場合は、省略することができる。

証明を得ること その ができない場合 理由

4証明者ごとに作成すること。